

## 提案書記載要領

- 1 「表紙」について
  - (1) 日付は提出日の日付を記入する。
  - (2) 「所在地 法人名 代表者職・氏名」については、本社または本店等（以下「本社等」という。）の郵便番号と所在地、法人名、代表権を持つ者の職と氏名を記入し、法人の印及び代表者印を押印すること。東海地区等の支社または支店等（以下「支社等」という。）が応募者となる場合には、当該支社等について本社等に準じた記入及び押印をすること。
  - (3) 「担当者・連絡先」については、本件に係る担当者の部署名、職・氏名、電話番号及びメールアドレスを記入すること。
  
- 2 「事業規模・実績」について
  - (1) 「事業歴及び沿革」については、提案の営業業態に関して記入すること。また、名古屋市外に本社等がある事業者で、名古屋市内に支社等がある場合には、当該支社等の分立の時期を記入すること（応募者が支社等の場合には、本社等の創業および支社等の分立について時期、経緯も記入すること）。
  - (2) 「出店実績」については、平成 28 年 4 月 1 日以降 400 床以上の病院での営業実績を記入すること。（病床規模が最大のものから 6 ヶ所）
  
- 3 「業務実施体制」について
  - (1) 「運営にあたっての基本方針」については、病院内で売店を運営するにあたっての基本的な運営方針について記入すること。
  - (2) 「人員体制」について、常駐する責任者の立場や権限、正規従業員やパートタイム、アルバイト採用の従業員の人数について記入すること。
  - (3) 「衛生・安全管理、環境活動、災害に対する考え方」については、食品・飲料等の衛生管理（食中毒予防、害虫等発生の予防など）、製品の安全管理、売店運営における環境負荷軽減対策（廃棄物、エネルギー消費量の削減等）、大規模災害への対応方針及び病院との間における災害時協定の締結の可否及び内容について具体的に記入すること。
  
- 4 「フロア計画」について
  - (1) 「店舗レイアウト、商品陳列に対する考え方」については、予定する店舗内レイアウトの概略を図面にて提出すること。各商品群の陳列場所の考え方や陳列に利用する棚等の仕様を記入すること。
  - (2) 「病院利用者や障害者等への配慮」については、車椅子利用者等の障害者の方の利便性の向上につながる運用方法等について具体的に記入すること。

(3)「開店までの準備期間と開店までの対応」については、開店までの準備の工程、工事の内容、騒音や振動への対策、開店までの営業方法について記入すること。

## 5 「提供商品・サービス」

(1)「品目数、回転率、商品構成、価格設定について」については、飲料、弁当等の各商品群における基本的な品目数、回転率（新商品への変更頻度等）、商品の構成（食品等における米飯、麺類、サンドイッチ等の構成割合、医療材料等の種類など）、価格設定の基本的な考え方について具体的に記入すること。在庫管理、商品補充、商品搬入頻度・方法についても記入すること。

(2)「弁当、総菜、パン、飲料など」については、提供する商品の長を具体的に記入すること。なお、食品アレルギーやカロリー・塩分の表示といった利用者の健康に対する取り組みについては必ず記入すること。

(3)「商品以外のサービスの内容・利便性」については、商品以外で提供するサービスの内容及び特徴を具体的に記入すること。なお下記の点については必ず記入すること。

- ・ATMについて利用できる主な金融機関名及び数並びに時間帯別の利用手数料
- ・公共料金等の収納代行について収納代行を行う公共料金等の種類

## 6 「混雑緩和策」

ピーク時の利用者の混雑を解消するための方法を具体的に記入すること。

## 7 「接遇向上」

利用者の接遇向上につながる各種の取り組み内容について具体的に記入すること。従業員に対する教育・研修スケジュールを明記すること。

## 8 「アピールポイント」

その他、来院者の利便性の向上を図るための特記事項やアピールポイントを具体的に記入すること。

## 9 その他

記入欄が不足する場合は、適宜記入欄を拡張して対応すること。様式の内容を反映していれば、縦横、枚数は自由とする。ただし、A4サイズの内紙を利用すること。